

RYUTOPIA MAGAZINE

2009 spring vol.16

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

特集:

春を彩る「和」の舞台
「能楽」「狂言」「文楽」鑑賞のススメ

Noism Report
 表現者たち
 ブンダバ★オルガン

パートナーショップ
 感動の余韻
 イベントカレンダー

SPOTLIGHT interview 井関佐和子

100th

感動は自由席

10年目のりゅーとぴあ

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館
<http://www.ryutopia.or.jp>

SPOTLIGHT
interview

井関佐和子

Sawako Iseki

RYUTOPIA MAGAZINE

2009 spring vol.16

アートを楽しむエンターテインメントマガジン りゅーとぴあマガジン

RYUTOPIA MAGAZINE 2009 spring vol.16 2009年3月1日発行

発行/りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内) TEL025-224-7000(事業課) <http://www.ryutopia.or.jp>

りゅーとぴあ
新潟市民芸術文化会館

今年の春も、りゅーとぴあでは日本の伝統芸能の舞台が目白押しです。「興味はあるけれど、なかなか観る機会がなくて・・・」「能や文楽って、ちょっと難しそう」とお考えの方にも安心して楽しんでいただけるように、「能楽」「狂言」「文楽」のおすすめ公演や鑑賞のポイントをわかりやすくご案内します。いまなお瑞々しい感動を与えてくれる「和」の舞台を、ぜひここで見つけてください！

「新鮮な感動を
味わいたい！」方へ

人形浄瑠璃
文楽



文楽公演のプレ講座で講師をつとめる
鶴沢浅造さんから義太夫について
ひと言ご案内

義太夫節の醍醐味は、太夫の語りと太神三味線の迫力と変化の妙です。太夫は声ではなくお腹で語り、登場人物や喜怒哀楽、情景を気持ちで語り分けます。時には激しく、時には美しく。三味線は、太夫を助ける水先案内人のような役割です。音程や間合いを作り太夫を導きます。三味線の聴かせ所もあり器楽として機能も果たします。

※人形遣いの吉田和生さんを講師に開催されたワークショップの様態をP9・10にも紹介しています。ぜひご覧ください。

浄瑠璃、三味線、人形芝居が一体となった情緒豊かな世界
人形浄瑠璃文楽は、室町時代中頃に始まった浄瑠璃、戦国時代に大阪の堺に伝来した三味線、そして古くは奈良時代から続く人形芝居の三つが結びついて生まれました。平成十五年にはユネスコの「世界無形遺産」の宣言を受け、日本が世界に誇る伝統芸能のひとつです。

ココが
おすすめ!
りゅーとぴあ
スタッフより

文楽では、人間の感情の表現が大きくなポイント。義太夫の語りひとつ、三味線の弾き方ひとつで瞬間に情景を表します。また、人形の角度、動きの速さの変化などは、登場人物の細やかな性格や心情を伝えます。

義太夫・三味線・人形遣いの高い技術とエネルギーが丸となって舞台の一点に集中する緊張感、鳥肌が立つほどのライブ感です。演目は、神代から室町時代の貴族や武士の物語を扱った時代物や江戸時代の事件、恋愛や人情物語の悲劇喜劇など、たいへんバラエティに富んでいます。封建時代に書かれた作品の、今とは随分違った価値観に驚かされますが、それもまた新鮮です。当時の言葉と音楽に心と体を沈め、目の前で繰り広げられる、情緒豊かな市井の人々の営みに浸るひときは、まるでタイムスリップのよう…。観劇後の不思議な開放感と心地よさも格別です。

「人形浄瑠璃 文楽」の公演日時などは、P22をご覧ください。

「思いっきり笑える
楽しい舞台が
観たい！」方へ

りゅーとぴあ劇場狂言Vol.9
唐人相撲



「唐人相撲」に出演する狂言師の
野村萬斎さんよりひと言ご案内

唐人全員が日本人の相撲取りに負けてしまうのですが、負けっぷりの良さ、負けることをものともせず生きていくところに狂言的な眼差しがあると思っています。りゅーとぴあ10周年を記念しての「唐人相撲」にどうぞ期待ください。

ココが
おすすめ!
りゅーとぴあ
スタッフより

まず、40名もの出演者に圧倒される。しかも、それも揃ってまぶしいばかりのキラキラ衣裳。登場だけでウキウキおめでたい気持ちになること間違いありません。

お楽しみは、やはり唐人たちの負けっぷりです。「どう負けるか」にそれぞれの個性が出ていて、爆笑必至です。唐人たちは、相撲取りの華麗な技でバツバツと倒されていきますが、「唐人相撲」の真の主役はこの人たちではないかと思えます。今回はこの唐人役に市民の皆さんが挑みます。そしてもちろん、この狂言は相撲の勝ち負けが問題ではありません。相撲を通し皇帝・唐人と日本の相撲取りとの心の交流が描かれていて、爽やかに幕を閉じます。とにかく最初から最後まで爆笑の嵐、難しいこと抜きで楽しめます。ぜひ、たくさん笑っていただき、幸せな気持ちで春の季節をお迎えください。

りゅーとぴあ劇場狂言Vol.9「唐人相撲」の公演日時などは、P22をご覧ください。

「春から新しい趣味にチャレンジしたい!」方へ



観世流能楽鑑賞教室
「舞の習い」

☆稽古会場は全て能楽堂(舞台・楽屋)です。
☆仕舞・謡お好きなお稽古を選べます。
☆小学生コースや親子で参加できるコースもあります。
☆ひのき舞台(能舞台)で成果を発表!

ココがおすすめ!
りゅうとびあスタッフより

能楽堂で能のお稽古体験!
「興味はあるけど、能のお稽古は敷居が高そう……」という方にぴったりです!気軽に和のお稽古を体験できます。仲間や先生と楽しく、真剣にお稽古に打ち込み、清々しい表情で元気に帰っていく参加者の姿に、能のパワーを感じます。しかも会場は能楽堂。ぜひこのチャンスを生かしてください。

「舞の習い」の稽古日などは、P23をご覧ください。

馬場あき子
(歌人)



塩津哲生
(能楽師)



りゅうとびあ能楽基礎講座特別版
馬場あき子
「能楽の愉しみ」

ココがおすすめ!
りゅうとびあスタッフより
人気の秘密は、なんといっても「2時間があつという間」という声多数の馬場さんのお話です。深い知識と豊かな想像力に裏打ちされた馬場さんの語りによって、能楽が鮮やかに生まれ変わる瞬間は本当にドラマチックです。そして、塩津さんの実演がまさに絶品! その芸は見る者の心を捕らえて離しません。その他にも若手能楽師による楽しい装束レクチャーも毎回大好評です。

「馬場あき子「能楽の愉しみ」」の公演日時などは、P23をご覧ください。

スペシャルistが能の魅力をご案内
能の演目をひとつ取り上げ、文学的・歴史的背景に関するお話や、装束や能面の解説、仕舞などの実演を通して、その魅力をご紹介します。案内役は歌人・馬場あき子、実演は能楽師・塩津哲生という贅沢な顔合わせ。初心者の方でもわかりやすく、能の魅力にはまる人が続出中です。

「華やかな和の世界を思う存分満喫したい!」方へ



春の能楽鑑賞会
(観世流)

春の能楽堂で優雅なひとときを
能楽鑑賞会では、お手ごろな料金で、能、狂言、舞囃子など能楽の様々な要素をお楽しみいただくことができます。さらに時は四月。満開の桜の中、能楽堂を訪れ、優雅な能の世界を堪能するという至福のひとときをお過ごしいただけます。この時期、りゅうとびあ能楽堂でしか味わえないまさに春限定のお楽しみです。

能「熊野」(撮影:渡辺国茂)



プレ講座で解説をつとめる能楽師の遠藤喜久さんよりひと言ご案内

桜舞い散る春の名曲「熊野(ゆや)」と京都賀茂神社の縁起を物語る「賀茂(かも)」。どちらも女性が登場しますが、熊野は平宗盛の思いで、愁いのある彼女の美しさに魅了されます。賀茂に登場する女性は神様の化身。凛とした姿に、神域の清々しさを感じます。太鼓が鳴り響き賀茂の雷神が現れると、我々は、遙か古の神話世界を舞台に感じることでしよう。

「春の能楽鑑賞会(観世流)」「プレ講座」の公演日時などは、P23をご覧ください。

ココがおすすめ!
りゅうとびあスタッフより

春の能がもつと楽しくなる「プレ講座」を開催します。能楽師・遠藤喜久さんは、初めての方でも能が大好きになる講座を目指し、解説だけでなく工夫をこらしたメニューをご用意しています。ストーリーやセリフ、舞・装束など、実演を交えてわかりやすくご案内。まずはプレ講座に参加して、この春はぜひ「能楽デビュー」を果たしましょう。

りゅうとぴあ能楽堂のヒミツを一挙公開!

りゅうとぴあ能楽堂 バックステージツアー

新潟市内で唯一の能楽堂「りゅうとぴあ能楽堂」。

バックステージツアーは、その舞台裏を覗いたり、

能舞台を体験できる人気企画。

「能楽堂に入るのは初めて!」という方から、

親子連れ、カップルまで

幅広い年齢層が楽しんだ

ツアーの様子をレポートします。

**りゅうとぴあ能楽堂の
ココがすごい!**
まずはひのきの香り漂う、高級感にあふれた舞台の前で、基本のお話からスタート。舞台の奥にある『鏡板』や舞台の左にある廊下のような『橋掛り』など、みどころを紹介。りゅうとぴあ能楽堂では能以外の演目も上演できるのですが、そのとき客席から舞台を見やすくするために、屋根を支える四方の柱のひとつ『目付柱』が取り外しできるのです。これほどでも珍しい特徴とのこと。実際の作業にはとても時間がかかるので今回はスクリーンでのVTRで確認しました。また、老松が描かれた鏡板を取り外すことができるのもりゅうとぴあ能楽堂ならでは。鏡板が移動すると皆さんから拍手が…。舞台裏には竹林があるので、野外で公演をしているような演出もできるんですね。



能楽堂の正面に座って、解説を聞きます



目付柱を外す様子の映像



鏡板がゆっくりと動きます

能舞台の上で 基本の動きに挑戦

続いてはお待ちかねの舞台体験。

その前に、舞台上へ上がるため足袋に履き替えます。お子さんをはじめ、慣れない足袋を履くのには皆さん苦労しながらも楽しそう。舞台へ通じる『揚幕』では、「おま〜く〜」の掛け声とともに幕の両端についた竹を使って上げ下げする「揚幕体験」に挑戦。お子さんも上手にできました。そして「下キドキ」しながらいよいよ舞台へ。足袋を通して伝わる舞台の感触は思った以上に柔らかなのに驚きます。ここでは能楽師さんから能の基本の動作『構え』と『運び』を習います。まずは『構え』といわれる基本の姿勢そして背筋をびしりと伸ばしてゆっくりと摺り足すると『運び』。どちらも難しい! 2回目は能面の代用として作られた紙の面をつけて舞台へ出て、さらに能楽師の視野を疑似体験。先ほどの目付柱を目印に位置を把握する…というお話を実感しつつ、皆さんなかなか形になってきたようです。



足袋を履くのも日常では珍しく、楽しい体験



舞台の入り口で「揚幕」に挑戦



まずは「構え」から



紙の面をつけて正面まで摺り足で歩きます

能楽師の素晴らしい 舞台を鑑賞

最後は、新潟県能楽連盟観世流の古澤幸正さんの舞、本間生さんの地謡による仕舞『屋島』の素晴らしい実演の披露が。先ほど自分も歩いていた舞台に、能楽師さんが上がったことでまた、空気がピシッと引き締まったようです。能のことをたくさん知ることができた大満足のツアーでした。



最後には能楽師の舞台も見ることができました

楽屋には 豪華な茶室が!?

舞台を降りたら次は楽屋見学。

楽屋は3部屋あって、どの部屋も襖の縁は漆塗り、また、金箔が張られているなど、とても贅沢なつくりになっています。一番広い十八畳の部屋は、茶室としても使用できるようになっていて、一般の方にも貸し出しています。



能楽堂の楽屋はお茶会の会場としても利用できます



3つめの楽屋には能楽堂の模型を展示

これからの楽しみイベント

小・中学生を対象にした「子ども能楽体験ワークショップ さわつてみよう能の世界」や、劇場の舞台裏を探検できる「りゅうとぴあ劇場バックステージツアー」など、体験型の催し物については、P22の公演情報をご覧ください。

したたかな生贄たち

Noism
Noism Report
photo:Kishin Shinoyama



生贄たちは、磨かれ、鍛えられ、パワフルになつて再生した。めまぐるしく立場を変えながら繰り返される支配と被支配。せめぎあいの緊迫感。ソロでデュエットで群舞で、踊られる人間存在の不安、あやうささ。

「バージョン・ブラック、黒い「NINA」」の新潟公演。三日間、ダンサーたちは命を踊りきった。一生のうちそう何度もこんな経験はできない。私はそう思った。

いや、初演は初演ですごく迫力だったのだ。初めてNoismを体験した私の、新作パレエやコンテンツポラリーダンスはこんなものかなという既成概念はぶち壊された。そのときの「NINA」は白。海外公演の評判を聞くたび、もう一度見たいと熱望したファンは私だけではないだろう。

芸術監督・金森穰は、新潟国際情報大学での講演などで「まったく

別の作品だと思って見て欲しい」と語ったが言葉通りだった。

まるで新作。いや新作以上に新鮮だった。ステージが黒くなったり、時間が短縮されたのは海外の公演の制約だが、まるで作品をパワーアップするためにそうしようとしたような。

公演前にサポーターズ主催のビューイング、さらに自宅でも初演「NINA」のDVDを見ていたが、初目を見て思わずまた見た。いくつものパートを、初めて見た気がしたからだ。確かに削られた部分もあったが、同じ振付もかなり。スピード感だろうか、動きのキレだろうか。ダンサーはありったけの身体能力で振付をダイナミックにした。彼らの個性を活かし、その底力を引き出したのはパレエミストレス

井関佐和子だ。金森穰の振付の変更を具体的に踊ってきた過去のメンバーたちの努力も、井関は無駄にしない。

新潟公演だけのフィナーレに登場した研修生や準メンバー、その姿は頼もしかった。のびやかなりの身体は日一日と磨かれていくだろう。今回ステージの中央で



踊った現メンバーのように。変化を見守るのが楽しみだ。

いまや振付家・金森穰の代表作のひとつとなった作品「NINA」。Noismの定番として、これからも再演して欲しい。

日本で唯一のレジデンシャルダンスカンパニーを立ちあげ、次々に夢を実現する金森穰。新潟市の事業というプレッシャーを前進するエネルギーに変える人。彼は最初からドンキホーテではなかった。劇場文化構想は見果てぬ夢に終わらない。

「Nameless Hands・人形の家」が評価されてNoism08は朝日舞台芸術賞を受賞。二月にはNoism09として新潟市の姉妹都市フランスナント市でワークショップとショーイングを、パリ市でもワークショップを行う。ますます波に乗っている。

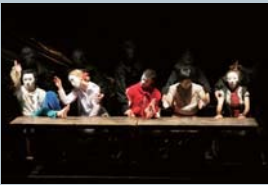
2009年の公演は新国立劇場との共同制作による新作「ZONE」。レビューで見たピースはどんな作品にふくらむだろう。私たちの想像を金森穰とNoism09はきつと裏切ってくれる。期待以上の感動が待っている。

敷村良子(しきむらよしこ)物書き

りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism08が第8回朝日舞台芸術賞舞踊賞を受賞!!

この度、りゅーとぴあレジデンシャル・ダンス・カンパニーNoism08が2008年に発表した作品「Nameless Hands-人形の家」が評価され、朝日舞台芸術賞舞踊賞を受賞いたしました。

朝日舞台芸術賞は朝日新聞社が舞台作品を総合的に展望し、優れた成果・業績を顕彰するため創設された荣誉ある賞です。このような素晴らしい賞を受賞できたことは新潟から舞踊芸術を発信しているNoismにとって、とても大きな喜びです。今後ともNoismの活動にご支援ご声援を賜りますようよろしくお願いいたします。



新作「ZONE～陽炎 稲妻 水の月」公演プレトーク開催決定!

6月に発表の新作「ZONE」に先立ち、Noism芸術監督の金森穰と、衣裳デザインを手掛けるファッションデザイナーの三原康裕氏によるプレトークを開催いたします。入場無料、事前申込不要、出入り自由ですので、Noismは未経験という方も、公演をもっと深く楽しみたいという方も、ぜひお気軽にご来場ください。

日時 3月5日(木) 14:15～15:15

会場 りゅーとぴあ能楽堂



左足を出し、立ち上がるという基本動作すら悪戦苦闘。感情表現についても、「うれしいときには腕を胸の前に動かし、涙を拭くときは手をそのままで頭から袖に近づけます」と教えてもらって試しますが、「難しい」。改めて人形遣いの大変さを実感しました。

その上でもう一度、和生さんの人形遣いを見せてもらい、素晴らしさにうっとり。人形が感情を持つ人間にしか見えません。その巧みな技術に驚き、大きな拍手が出るほどです。体験後には「本当に楽しかった」という参加者の笑顔が会場にあふれていました。

3月14日の公演本番では、登場する人形に熱い視線が注がれることでしょう。

講師／吉田和生さん(人形浄瑠璃文楽座・人形遣い)

人形に触れて、動かしてみると文楽の面白さが肌で分かりますよ。

新潟の人たちは芸能文化全般、そして文楽に対しても非常に熱心ですね。今回の講座では皆さんから、積極的に舞台上上がってきてもらえて、人形に触れていただけでよかったです。

文楽の人形遣いの面白さや難しさを理解してもらうには、歴史や人形遣いの現場の話だけでなく、実際に人形を動かしてもらうのが一番だと思って、人形遣い体験を行うことにしました。人形を持ったとき、動かしたときの皆さんの笑顔や目の輝きを見て、喜んでくれたのかなと私も満足しています。

文楽はテレビで観るのもいいですが、何よりも生の舞台を観ていただきたい。そして人形の微妙な身振り手振りや、舞台の迫力を感じてほしい。3月14日の公演では私は主遣いで、昼の部の『一谷嫩軍記(いちのたにふたばぐんぎ)』では熊谷の妻の相模を、夜の部の『傾城恋飛脚(けいせいこいびぎやく)』では忠兵衛の父親の孫右衛門を遣いますので、ぜひご覧ください。



小柴利広さん、美樹さんご夫婦 新潟市在住

文楽を一度観たことがあって興味を持ち、今回は夫を誘って参加しました。人形を近くで見ることができ、触ることまでできて本当に満足。文楽への関心が深まって3月公演が楽しみです。また二人そろって着物姿で観にきます(美樹さん)。人形遣い体験をして、人形がずっしりと重たいのに驚き、人の動きを表現することの難しさが分かり、人形を身近に感じました。3月公演では人形の一つ一つの動きをじっくり見たいと思っています(利広さん)。

有間恵さん、未遥(みはる)ちゃん親子 新潟市在住

親子連れで参加できると聞き、小学1年の娘も文楽に親しむことができたらと思って参加しました。人形を主遣い、左遣い、足遣いの3人で動かしているのを知って驚きました。私も人形の眉や口を動かしてみても楽しかったし、文楽が身近になりました。3月公演には小学5年生の娘も誘って観に来たいです(恵さん)。人形の頭に触って、すごく面白かった。人形が私たちがみたいに動くのが不思議です。文楽って楽しいです。また観にきます(未遥ちゃん)。



公演情報 | 「人形浄瑠璃 文楽」の公演情報につきましては、P22をご覧ください。

取材・文:本間由美子 撮影:東浦一夫



世界に誇る「文楽」を身近に楽しむための人形遣い体験講座。

「文楽楽々」
レクチャー&ワークショップ

にいがたの
アーティスト
たちに迫る。

表現者
たち

世界が注目する伝統芸能文楽に親しむための講座が、人形遣いの吉田和生さんを講師に開催されました。会場には約70名が集まり、歓声や笑いが起こる楽しい体験講座となりました。その様子をご紹介します。

文楽は人形遣い、

浄瑠璃語り、三味線

弾きの三者で成り

立つ舞台芸術。その

中の人形遣いについて話す

講師の吉田和生さんの言葉や

所作に、参加者は感嘆し、

興味深げに身を乗り出し

ます。「人形が一番大切な

が頭です。女形の方が男形

より大きくなっています。そして

頭の中には三味線と同じ糸が



参加者が一番生き生きしたのは、

実際に人形を動かしてみることが

できる体験タイム。張り切って

舞台上上がって人形を持ちます。

人形浄瑠璃文楽では、三人で一体の

人形を動かします。首(かしら)と

右手を操る「主遣い」、左手を扱う

「左遣い」、両足を扱う「足遣い」

です。参加者は3つの役割を順番

に体験していきます。「人間が動く

ように、人形を動かしましょう」と

いう和生さんの言葉にうなずきは

するものの、人形の右足を出し、

あって、この

糸を引っ張る

と頭が上を向

き、緩めると

下を向きます」。

和生さんの

言葉に参加者は

引き込まれ、講座

は進行していき

ました。

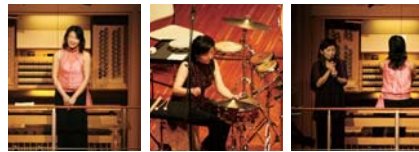
「ニューイヤー・オルガンコンサート」～オルガンと打楽器のアンサンブル～

今年のニューイヤーコンサートでは、素敵な2人のゲストの方々と共演させていただきました。情熱的でダイナミックな演奏を披露くださったオルガニスト永見亜矢子さんは、太陽のように明るく、優しい笑顔が印象的な方でした。そして、新潟市ジュニアオーケストラ教室でも指導にあたっている打楽器奏者の本間美恵子さんは、多彩なアイデアと力強い演奏で演奏会を盛り上げてくださいました。マリimbaで聴く「星に願いを」は幻想的でとても素敵でした。

アンサンブルの公演は、リハーサルや準備で何かとばたばたしてしまいがちですが、普段1人で演奏することが圧倒的に多い私にとって、いろんな方やオルガン以外の楽器に触れ合えることはとても楽しいことです。様々な奏者と共演することで、ソロで演奏するときには無い、一緒に音楽をつくるという喜びが生まれて、またそれをお互いに共有できるからだと思います。今年はリサイタルシリーズでもアンサンブルをお届けします。ソロとは違った響きをお楽しみいただければと思います。



▲ゲストとの共演の様子



▲永見亜矢子さん

▲本間美恵子さん

公演情報・お知らせ

2008年度オルガン講座生修了演奏会

- 日時:2009年3月15日(日)14:00開演～入場無料～
- 会場:リゅーとびあコンサートホール
- 出演:オルガン講座生・修了生(賛助出演)
- 曲目:J.S.バッハ/バストラーレ、パッサカリア 小短調 ほか

リゅーとびあ・1コイン・コンサートVol.39

※ 詳しくは公演情報ページP27をご覧ください。

2009年度リゅーとびあオルガン講座受講生募集

- リゅーとびあオルガン講座では「ジュニアコース」「一般コース」の新受講生を募集します。
- 詳しくはリゅーとびあ事業課(025-224-7000)へお問い合わせください。

市民オルガン講座 第11期生募集

※ 詳しくは公演情報ページP26をご覧ください。

「2009年度リゅーとびあオルガン講座」、「市民オルガン講座」の説明会を行います。

- 日時:3月15日(日)16:30頃より
([2008年度オルガン講座生修了演奏会]終演後)
- 場所:リゅーとびあコンサートホール

Meine Lieblings ～私の好きな町～

第4回 クラクフ



織物取引所のある中央広場

13年前に初めて訪れたヨーロッパ、それはドイツ・ベルリンとポーランド・クラクフでした。第2次世界大戦で国の大半が壊滅的な被害を受け、その後も長年旧ソ連の影響下で共産主義を強いられたポーランド。歴史に翻弄され、とても悲しい過去を持つ国です。

国の南部に位置するクラクフは、奇跡的に戦争の被害を免れ、今でも古い町並みがそのままに残されています。町全体が宝箱のように美しく、旧市街は世界遺産にも登録されています。ドイツやフランスの隣国であるにも関わらず、全く違った雰囲気、中欧独特の文化をこの町の至る所で感じます。この町への1人旅は、私の人生で一番印象に残った旅でした。その後何度も訪れていますが、その美しさがずっと受け継がれていくことを願うばかりです。



聖マリア教会



旧王宮ヴァヴェル城(外観)



【山本真希】大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガンコンクール第3位。2006年4月より、リゅーとびあ専属オルガニストに就任。新潟市在住。

ブンダバ★
オルガン

wunderbar Orgel

[リゅーとびあ]オルガン通信 vol.12

wunderbar(ブンダバ)驚くべき、素晴らしい
文:山本真希(リゅーとびあ専属オルガニスト)

オルガンファンの方だけではなく、クラシック音楽にあまり馴染みがない方にも好評いただいている1コイン・コンサート。4月公演の「オルガン」ではアクトシティ浜松副オルガニスト、中野ひかりさんをお招きします。バッハの名曲やヘンデルのオペラなど、オリジナル作品だけではなく、とても親しみやすいプログラムをご用意いただく予定です。このコンサートが行われる4月10日には、リゅーとびあ周辺の白山公園や信濃川沿いの桜がきつと美しく

咲き乱れていることでしょう。実力派の中野さんの演奏と、満開の桜につつまれる素敵なお時間を是非お過ごし下さい。そして6月には私のリサイタルもお贈りいたします。7回目となるシリーズは、青年バッハの作品をお届けいたします。有名なトッカータとフーガ二短調や小フーガ、若き日の巨匠が残した大胆で情熱的な作品をどうぞお楽しみ下さい。

● 昨年、私も幸運に恵まれ、新潟以外でも演奏する機会をいただきました。オルガンは持ち運ぶことができない楽器で、それぞれの楽器の持つ個性も本当に様々です。いつでもどこにでも持っていくのはたいへんではありませんが、いろいろなスタイルの楽器に出会えるのはとても楽しみ。美しい楽器に出会えた時、その楽器で自分の描く響きを奏でられた

時の喜びはとても大きいのです。昨年、私が新潟以外で演奏させていただいたオルガンの写真をいくつか掲載します。



▲軽井沢大澤邸フランスオペラ社



▲大阪はずみホールフランスケーラビ社



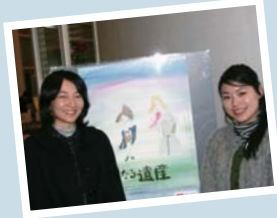
▲チェコ・リトムニェツェ サン・シュテファン教会 (ドイツ イエームリッヒ社)



▲盛岡市民文化ホール(フランス マルク・ガルニエ社)

りゅーとぴあ10周年記念ミュージカル「大いなる遺産」

2008.12.17~21 劇場



キャストの迫真の演技と
華やかな音楽と舞台の一体感が

心にギターー!!
思わず涙しました…

坂詰徳子さん、小森みどりさん



市民の方々の熱演と美しい音楽に
拍手がとまりませんでした!!

ミス・ハヴィシャムがとてもステキでした。

山田真由美さん、山口香織さん



初めてミュージカルを見ました。
**楽曲も歌も演技も
すごくてびっくりしました!!**
またこのようなミュージカルが見たいです。

室橋亜衣さん、戸島レイ子さん



**歌声に圧倒
されました!!**

ホールに響く歌と演奏に体がしびれました。



楽しく音楽を勉強できるこのコンサートは
大好きです!!

小澤祥子さん、健太さん、哲平さん

「アキラさんのお年玉」最高です!!

佐藤成実さん、夏海さん、まりなさん

大人も子どもも楽しめる
素敵なコンサート!!
また来年も見に来ます。

手島芳博さん、陽子さん、香奈さん、祐奈さん

楽しかった!!
スタンディング・オベーションをしたかったのに、
ちょっと恥ずかしくて心で立ち上がっていました。

青木マサ子さん



りゅーとぴあ1コイン・コンサート vol.38

「華麗なる4手20指の世界“ピアノ・デュオ”」

2008.10.13 コンサートホール



素敵なホールで素晴らしい演奏、
聴きに来てよかったです!!

これで1コインだなんて~!!!

佐久間実香子さん、長谷川春子さん



とても可愛い二人の
トークと演奏に
感激しました!!

坂井明子さん、加藤朝子さん、宮本美恵子さん



**演奏者の美しさにも
惚れ惚れしました!!**

佐藤圭三さん

お昼にととてもすてきな時間を
過ごさせて頂きました!

託児サービスも初めて利用させてもらいましたが、
親切にしてもらい安心して聴くことができました。

入澤和央さん、博子さん、耀万さん



Noism08 NINA—物質化する生け贄 (ver.black)

2008.11.14-16 劇場

以前から興味があり、はじめて鑑賞しましたが、
**エネルギーで
すごく感動しました!!**
アーティストの表現も魅力的でした。

田中湖雄さん、田鶴子さん



涙が出ました!!

16年間生きてきて、こんなに感動・感激
したのは初めてです!!!息がつかまるくらい
すごく見入っていました!!!

新潟青陵高校ダンス部のみなさん



本当にすごかった!!
言葉無しでこんなにも
伝わる物は初めてだった。

栗原麻理子さん



人間の“身体”って、
こんなにも美しいのですね。
可能性を秘めているのですね。
**素晴らしい作品に
出逢えました。**

真下由樹さん



使ってみて

ハウマッチキョ



りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2(白山公園内)
TEL025-224-5621(施設課) shisetsu@ryutopia.or.jp

2009年3月1日(月) 12:34

例:午前9:00~12:00

練習室4で練習した場合

チェレスタ 1台 ¥1,000

練習室4(平日9:00~12:00) ¥4,700

合計 ¥5,700

ヤマハ製
CELESTA5A 33F~93F(5オクターブ)
ダンパーペダル付き

貸出楽器(チェレスタ) 1,000円

アップライトピアノやオルガンに似た外観をもつチェレスタは鍵盤付きの鉄琴といったような、音が特徴的な楽器。木製の共鳴箱につけられた金属の板を鍵盤に連結したハンマーで打って音を出します。音色は鉄琴よりも繊細で、チャイコフスキーのバレエ音楽『くるみ割り人形』の「こんべい糖の踊り」で使われているのがとても有名です。ほかにもラヴェル『ボレロ』、マーラー『交響曲第6番』などで使われていますが、ピアノや電子楽器で代用されることも多いようです。



りゅーとぴあSHOP通信

まだまだ寒い季節ではありますが、りゅーとぴあSHOPに一足お先に春らしいパステルカラーのフォトフレームが届きました。

色はパステルホワイトとパステルグリーンの2色。陶器にアクリル絵の具を使って、トールペイントしてありますので光沢感があります。その上に音符、ト音、スワロフスキー風のビーズでデコパージュの装飾を施してあるので、かわいらしさと上品さをかねそろえた仕上がりになっています。ぜひお手にとってご覧ください。お待ちしております。



パステル音符フォトフレームS ¥1,785
【商品提供レオノール】

りゅーとぴあSHOP/営業時間11:00~19:00(休館日を除く)

あれも、これも、見逃さない!!

巨匠インバルが指揮!
華麗なるヴァイオリン・豊かな都響サウンド!!

りゅーとぴあ
初登場!!

東京都交響楽団

Harmony Tour 新潟公演



指揮/エリアフィンバル
©Ludwig Schirmer

4月5日(日) 15:00開演

りゅーとぴあコンサートホール

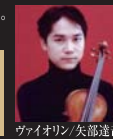
チケット好評発売中

S席5,000円 A席3,500円

B席2,000円(税込)

※学生は各席半額(小学生~大学生)。りゅーとぴあのみ取り扱います。
購入時、年齢がわかるものをご提示ください。

モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」序曲
ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲二長調 作品61
ベートーヴェン: 交響曲第三番変ホ長調 作品55「英雄」
※曲目は変更になる場合があります。



ヴァイオリン/矢部達哉

※お申し込み後の変更・キャンセルはできません。
※未就学児の入場不可。※託児サービス(有料、定員制)がございます。
ご利用の方は3月23日(月)までにTeNYチケット専用ダイヤルにお申し込みください。
※車イス席ご希望の方はTeNYチケット専用ダイヤルにお申し込みください。
主催:東京都(財)東京都歴史文化財団/TeNYテレビ新潟

新潟市出身の国民的漫画家。待望の展覧会、開催決定!!

高橋留美子展

3.7[±]-4.12^日

新潟市美術館 ※月曜休館

10:00~18:00(最終入場17:30)

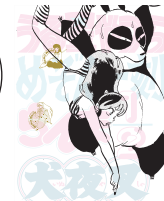
4/3、4/10(金)のみ10:00~20:00(最終入場19:30)

前売 一般800円 学生(中高大・専門)600円

当日 一般1,000円 学生(中高大・専門)800円

※小学生以下無料 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料

前売券は
3月6日まで



©高橋留美子/小学館

●主催:TeNYテレビ新潟、小学館、読売新聞社、新潟市
●協賛:日本アニメ・マンガ専門学校校友会、新潟せんべい王国、KIR中央イベントリース ●協力:サンライズ、にいがたマンガ大賞実行委員会、ガタケット事務局 ●企画協力:ShoPro
開催期間中お問い合わせ 025-223-1786 <http://www.teny.co.jp/rumic/>

電話予約・お問い合わせ(TeNYチケット専用ダイヤル)(平日9:30~18:00)

TEL025-281-8000

<http://www.teny.co.jp/>
詳しくは、TeNYのホームページ「イベント情報」をcheck!!



携帯電話から
チケット予約ができます。
今すぐアクセス!!

※CNフリーガイドの
サイトにつながります。

醒めない夢がここにある...

主催:TeNYテレビ新潟

ポップサーカス 新潟公演

3月14日(土)▶5月17日(日)

新潟市 万代島特設大テント会場(ときメッセ近く)

前売券 (自由席) ■大人(高校生以上) 2,500円
■子ども(3歳~中学生) 1,200円

★指定席(1名様) 600円追加

★ファミリーボックス席(最大4名様) 人数分の自由席+4,000円



4月24日(金)まで
お得な前売券
発売中!!

ポップサーカス新潟公演事務局 TEL025-283-2206

寺山修司が美輪明宏に贈った伝説の芝居

毛皮のマリー

6月17日(水) 新潟県民会館



開場 18:30
開演 19:00

チケット料金
S席 10,500円
A席 8,400円

チケット
発売日
2月28日(土)

出演
美輪明宏・吉村卓也(新人)
磨 赤兒・若松武史(ほか)

●主催:TeNYテレビ新潟、Zen-A
●共催:全業企画
●企画制作:(株)バルコ
●制作協力:(株)オフィスミワ



TONY

古町五番町

第四銀行、豆八、タクチョー、まんまや、Intention House、おカサノビ、ライオンズマンション、セブンイレブン、ちづ屋、古町五番町、古町、東陽通・八千代橋・交番、鏡小路、P

古町四番町

フレンチパーク古町4 (駐車場)、1F OVAL、2F FROE MASA、クラウンメテモ古町、グリーンホールジュ、2F シャポー・ルー・ジュ、Paul Smith、モンショップ、カンダルフ、カドク、IF SOIREE、味っこ、三國印舗、Bee☆G、SCRAMBLE U.S.A、INSENS、シャンパー、タムラ、eveNIF、BOX、イカラカラ、TOROWA、8000 50 8000、1F Cave Records、JACKSON、2F Cafe de AMUSE、MATISSE、ROCKM、LIGHT CAVE、ATTIC OF ALICE、宮北たばこ店、w's style、Hareare、TIME、わた常、にはんぼう、ラタフル、ニコニコ、wa's style、Hareare、TIME、わた常、にはんぼう、ラタフル、ニコニコ、wa's style、Hareare、TIME、わた常、にはんぼう、ラタフル、ニコニコ

古町三番町

金巻屋、ステック丸正、いせや書店、古町丸屋、foedelic、波多野時計店、café dandelion、太田洋服店、ヒッコリースリー、中国料理樓閣、P、大山神社、和服の絹袋、大山抵神社、P、真浄寺小路、真島ホンダ、Cranberry Candy

【カミフルチャンネル】デザイン+編集 hickory@03travelers 問い合わせ 025-228-5739 mail@h03tr.com

かみふるまち kamifurumachi

カミフルチャンネル

白山公園からのびる古町通周辺、上古町地域(古町通一番町、一番堀通町、古町通二番町、古町通三番町、横一番町、古町通四番町)のことを伝える地図新聞がカミフルチャンネル。そして、上古町のウェブサイトも好評です。個人的な店主のブログやメルマガのサービスもあります。

※昨年夏から始まったアーケード改修工事も大詰め、3月末に完成する予定です。これ以降の日も大丈夫ですね。

【お問い合わせ】上古町商店街振興組合(ワタミチ内) tel 025-225-0354(11:00~16:00) PC <http://www.kamifuru.info> e-mail mail@kamifuru.info

【雪のふるまち】

改修工事のため一時的になくなっていたアーケードですが、随分形になってきました。3月末の完成が楽しみです。そんな上古町ですが、先日がわい(というか懐かしい)パッケージのサブレを見つけました。3番町にある「古町丸屋」さんのお菓子です。「くろみ」が入っているサブレでクリームをはさんでいて、意外とずっしりしています。上古町にはお菓子屋さんがいくつもあるので、ふらっと立ち寄りしてみるのもわるくはないと思いますよ。

▼「雪のふるまち」と最新のカミフルチャンネル



【上古町の携帯サイト】

上古町お店の情報、今後のイベント情報などが載っています。チェックしてみてくださいね。

<http://www.kamifuru.info/>

↑このサイトは新潟市補助事業で作られています。

りゅとぴあ

パートナー・ショップ

りゅとぴあ周辺の「パートナー・ショップ」では、様々なサービスを用意しています。公演チケットもしくは、友の会会員登録を提示するだけで、お得なサービスが受けられます。店頭の手スタッカーが目印です。今までに行かなかったようなお店に行ってみるのもお勧めです。上古町には魅力的で個性のお店がたくさんありますので、空中庭園、白山神社を通って楽しみながらお越し下さい。

【お問い合わせ】りゅとぴあ事業課 tel 025-224-7000(10:00~18:00) PC <http://www.ryutopia.or.jp/ps.html> Mobile <http://www.ryutopia.or.jp/hp/ps>

【蔵織】

明治43年(1910年)に建てられた蔵つきの古民家を当時の雰囲気を残しつつ、ギャラリー+カフェ+寺子屋として再生活用している建物です。当時の面影を多く残した健具や襦袢、気泡やゆがみのある明治のガラス越しに見る坪庭など、とても趣のある素敵な空間です。ギャラリーの作品を楽しんでカフェでゆったりとした贅沢な時間をお過ごし下さい。

〒951-8062 新潟市中央区西堀南通1番町700 定休日 水曜日 営業時間 11:00~19:00 TEL 025-211-8080



【パートナーショップ】

リバージュ・茶蔵・和ごころ天味・広楽飯店・カフェドプライム・TIO PEPE・そば処山風・旅館にしゃま・レストラン・ギン・パティント・カフェ&居酒屋鳥の歌・横山美術・オーベルジュ古町・コンチエルト・BOOK OF DAYS・百貨さかい・金巻屋・ヒッコリースリー・トラベラーズ・古町丸屋・にはんぼうラタフル・TOROWA・タムラ工芸品店・トウギンヤ・古里・ちづ屋・三日月化粧品店・文武堂・六丁目・長谷久商店・マキ・香里鐘・バルム・ドコモ八千代店・RUSTICA・BACCO・布・榎み家・寿司の福神・花のれん・蔵織

上古町とりゅとぴあでのんびり楽しもう!!

この地図の見方

- 赤い四角: ...今回紹介している店
- 緑い四角: ...パートナーショップ加盟店
- 黄色い四角: ...前号以降に新しくできた店
- 目印: ...トイレを貸してくれる場所
- 目印: ...白山神社の鳥居が見える場所
- 目印: ...バス停留所

白山公園を通り、りゅとぴあへ

新潟県民会館 81F 茶蔵 りゅとぴあ 3F リバージュ

チケット料金のお支払いが、さらに便利になりました!!

クレジットカード決済・コンビニ振替

りゅーとぴあ主催公演チケット代金のお支払いに、下記のクレジットカード、コンビニでの振替をご利用いただけます。

【クレジットカード決済】VISA MasterCard JCB Amex Diners Club

※N-PAC mateで会員カード以外でのお支払い希望の場合は、会員割引の対象外とさせていただきます。

【コンビニ振替】セブンイレブン ローソン ファミリーマート デイリーヤマザキ サークルK

お得な特典いっぱいのお友の会

りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館友の会

N-PAC mate エヌ・バック・メイト Niigata City Performing Arts Center

会員
募集中

チケット10%OFF

他にも、チケットプレゼントやドリンク券プレゼント、DM送付サービス、公開リハーサルご招待、演劇パルへの登録など、お得な特典盛り沢山!!

チケット先行発売

N-PACmateは2つのカードをご用意しています。生活スタイルに合わせてお選びください。

りゅーとぴあ(会館)で
つかえる!!



- 入会金/無料 ●年会費/2,625円(税込)
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 支払方法/1回払い

ハウスカード

りゅーとぴあのみで利用できる
クレジットカード

地球(世界)でつかえる!!

ワールドカード

りゅーとぴあ以外に、国内外の
加盟店でショッピング等に利用
できるクレジットカード



- 入会金/無料 ●年会費/3,150円(税込)
- 〈ショッピング〉国内のオリコ加盟店、国内外のMasterCard加盟店でご利用いただけます。
- 〈キャッシング〉オリコ提携のATM-CDでご利用いただけます。
- 〈各種特典〉各種プレゼントや国内外でアクシデントにあわれた際の各種傷害保障など、サービスが満載です。
- 支払方法/1回払い、分割払い、リボルビング払い等
- ※ただし、チケットのクレジット購入は1回払いとなります。

ご入会資格:18歳以上の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。ただし、会員カードにクレジット機能を設けている関係で、(株)オリエントコーポレーションでの審査があります。(学生・未成年の方は親権者の方の同意が必要となります。)

お問い合わせは—りゅーとぴあ 友の会事務局
(10:00~18:00 土・日・祝日・休館日除く)

TEL025-224-5631

無料
配布中

ご覧の「りゅーとぴあマガジン」と公演スケジュールがギッシリつまった「エンタメカレンダー」はりゅーとぴあ以外にも下記にて無料配布しています。
新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティーセンター、みなとびあ、ほんぼーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、新潟館エスパス(東京)、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、小出郷文化会館 ほか県内・県外文化施設など ●次号のりゅーとぴあマガジンvol.17は2009年6月発行予定です。

PRESENT!

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

①ミュージカル「大いなる遺産」Tシャツ(白) 抽選でMサイズ、Lサイズ いずれかを各1名様

②りゅーとぴあ特製手ぬぐい 抽選で30名様



さあ、いよいよ春!お花見の季節にふさわしい、華やかな舞台をりゅーとぴあでご覧いただき、素敵のひとつときをお過ごしください。
さて、今回は松をあしらった春らしい色合いの手ぬぐいと、昨年12月に上演され、たくさんのお客様から反響をいただいたミュージカル「大いなる遺産」のTシャツをプレゼントします。どしどしご応募ください!

応募方法:ご希望の品名(①「大いなる遺産」Tシャツ〈MサイズかLサイズかを明記〉②りゅーとぴあ特製手ぬぐい)、住所、氏名、年齢、職業、電話番号と本誌についてのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。

〒951-8132 中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.16プレゼント係」present@ryutopia.or.jp

応募者多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。

また、いただいた個人情報(住所)はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2009年4月30日(木)11:00必着

デザイン:ヒッコリーストリートラベラーズ 迫一成(さこかずなり):1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しむ」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨等のデザイン・制作・販売を一環して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。http://www.h03r.com 製作:越後亀組屋藤岡染工場 http://www.kamegonya.com



交通のご案内

- 新潟駅より車で7分 ●新潟空港より車で27分
- 関越自動車道/磐越自動車道新潟中央.I.C.より車で18分
- 新潟駅万代口よりバスで「信濃町」行で「市役所前」下車徒歩7分 「新潟県庁」行で「陸上競技場前」下車徒歩5分 「昭和大桥経由・入船町」行で「白山公園前」下車徒歩2分

白山公園駐車場のご案内

- 白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約600台
- ※身障者用駐車スペースを用意しております。
- ※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

駐車場のお支払いは、プリペイドカードがたいへん便利でお得です。2,000円のカードで3,000円分駐車場をご利用いただけます。りゅーとぴあ1Fの自動販売機でも買い求めください。

開館時間 9:00~22:00 休館日 第2・第4月曜日(祝日の場合は開館・翌日休)

<http://www.ryutopia.or.jp>

メルマガ好評配信中!

- りゅーとぴあの最新情報はメールマガジンでゲット!!
- パソコンから登録 → ホームページ左下の赤いバナーをクリック!!
- 携帯から登録 → QRコードで今すぐアクセス!!



RYUTOPIA MAGAZINE 2009 spring vol.16 2009年3月1日発行
編集:りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 制作:株式会社 新交企画
デザイン:eight 林貴志、Frame 石川竜太 印刷:島津印刷株式会社

お問い合わせ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
- 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

好評発売中!! 開催日迫る! お早めに!!

第52回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団

■2009/3/1(日) 17:00開演
 ■りゅーとぴあコンサートホール
 S席6,500円 A席5,500円 B席4,500円 C席3,500円 D席売切れ
 曲目/エルガー:「威風堂々」第2番 短調 作品39-2、
 演奏会用序曲「南国にて(アラッソ)」作品50、
 チェロ協奏曲 短調 作品85、
 「威風堂々」第1番 二長調 作品39-1
 出演/大友直人(指揮)、
 ピーター・ウィスベルヴェイ(チェロ)



大友直人 ピーター・ウィスベルヴェイ

りゅーとぴあ・カジュアル・コンサート・シリーズVol.4
 村治佳織 ギター・リサイタル

■2009/3/8(日) 16:00開演
 ■りゅーとぴあコンサートホール
 S席4,500円 A席3,500円
 曲目/J.S.バッハ:主よ人の望みのよるこぼよ、
 タレガ:アルハンブラの想い出 ほか



村治佳織

共催:キョードー北陸・ムジカアラ

人形浄瑠璃 文楽

■2009/3/14(土)
 【昼の部】14:00開演 【夜の部】18:30開演
 ■りゅーとぴあ劇場
 S席4,000円 A席3,000円 B席2,500円
 演目/昼の部:「一谷嫩軍記」熊谷桜の段・熊谷陣屋の段、「紅葉狩」
 夜の部:「二人三番叟」「御所桜姫川」弁慶上使の段、
 「傾城恋飛脚」新口村の段



りゅーとぴあ劇場バックステージツアー

■2009/3/19(木) 19:00開演・3/20(金・祝) 13:00開演
 ■りゅーとぴあ劇場
 500円(チケット制・N-PACmate割引なし)
 対象:小学4年生以上
 定員:各回40名
 ※動きやすい服装・
 履き物でご参加ください。



りゅーとぴあオペラ劇場オペラコンサート2009
 ローマ歌劇場オペラコンサートII

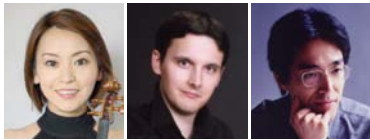
■2009/3/22(日) 16:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円
 曲目/プッチーニ:オペラ(ラ・ボエーム)、
 《蝶々夫人》、《トスカ》、《外套》、
 《西部の娘》、《トゥランドット》より
 出演/ルイーザ・チチリエロ(ソプラノ)、
 ファビオ・アンドレオッティ(テノール)、
 レオナルド・ガレアッツィ(バリトン)、
 山口佳代(ピアノ)、
 小鉄和広(解説・司会)



ルイーザ・チチリエロ ファビオ・アンドレオッティ

りゅーとぴあ・アフタヌーン・コンサート
 Vol.3「ヴァイオリン×クラシカル・アコーディオン×ピアノ」

■2009/3/24(火) 13:00開演 ■りゅーとぴあコンサートホール
 全席指定1,500円
 曲目/モンティ:チャールダーシュ、ピアノ:リベルタンゴ ほか
 出演/神谷未穂(ヴァイオリン)、デイヴィッド・ファーマー(クラシカル・アコーディオン)、
 浦壁信二(ピアノ)



神谷未穂 デイヴィッド・ファーマー 浦壁信二

りゅーとぴあ劇場狂言vol.9 唐人相撲

■2009/3/25(水)・26(木) 18:30開演 ■りゅーとぴあ劇場
 S席6,500円 A席3,900円(A席はりゅーとぴあのみ取扱い)
 ※A席是一部舞台が見えにくい可能性があります。
 演目/解説:狂言「見物左衛門 深草祭」、能楽囃子、狂言「唐人相撲」
 出演/野村万作、野村萬斎、野村万之介 ほか



子ども能楽たいけん☆ワークショップ
 さわってみよう能の世界

■2009/3/30(月) 13:00開始 ■りゅーとぴあ能楽堂
 参加費無料(要申込)
 対象/小学生・中学生 ※同伴の保護者の方もご見学いただけます。
 定員/80名
 内容/能楽の楽器にさわってみよう!(笛・小鼓・大鼓・太鼓)、
 能や狂言のせりふや動きに挑戦!
 能や狂言を実際に見てみよう!
 参加申込方法は、りゅーとぴあ事業課
 「さわってみよう能」係
 (025-224-7000)までお問合せください。



主催:(社)能楽協会 北陸支部・
 (財)新潟市芸術文化振興財団

チケットのお求め方【受付時間/第2・第4月曜日の休館日を除く11:00~19:00】

電話予約 TEL025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

- ①チケット専用ダイヤルへご希望の公演名をお申し出ください。
- ②お電話いただいた際に、最も良いと思われる席をいくつかオペレーターがご案内しますので、ご希望の席をお選びください。
- ③予約後、会館2階の「案内/ショップ」までお越しください。代金を清算後にチケットをお渡しいたします。
- ④チケットの郵送も承ります。(チケット代金の他に郵送料・振込手数料がかかります。)代金のお支払い方法はオペレーターがご案内いたします。(クレジットカード決済・郵便振込み・コンビニ振替)入金確認後にチケットを郵送いたします。

ご存じですか?
 —その1—
 りゅーとぴあでのチケット購入の際は白山公園駐車場の駐車料金が60分まで無料になります。ご購入時にお申し出ください。

窓口販売

会館2階の「案内/ショップ」にて承ります。
下記の注意事項をご了承の上、チケットをお買い求めくださいますよう、お願い申し上げます。

※未就学児童の同伴はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
 ※お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
 ※事情により、演奏者・出演者・演奏曲目が変更されることがあります。
 ※車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。

ご存じですか?
 —その2—
 会館2階「案内/ショップ」の窓口販売では、りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演のチケットもお取り扱いしております。どうぞご利用ください。

サポートシステムのご案内

託児サービス

小さなお子さまをお持ちの方も気軽にお好きな公演が鑑賞できるよう、託児サービスをご用意しています。公演により託児サービスを行わないものもありますので、あらかじめチラシなどでご確認ください。

りゅーとぴあ主催公演は、りゅーとぴあチケット専用ダイヤル(TEL025-224-5521)へ。
 【料金】1人:1,000円 【対象】6か月以上の未就学児童
 ※公演日の2週間前までに申し込みください。※定員になり次第、締め切らせていただきます。
 ※お申し込み後にキャンセルされる場合は早めにお申し出ください。
 公演日の2週間前を過ぎてのキャンセルは、キャンセル料1,000円を頂戴しますので、ご了承ください。
 ●りゅーとぴあ以外の団体が主催する公演は、各主催団体へお問い合わせください。

りゅーとぴあで公演を主催される団体の方へ ●託児サービスは主催者でご用意ください。当館で保育者の紹介をいたします。(施設課025-224-5621) ●全館共通の施設のため、利用希望者が複数の場合にはご利用できない場合があります。

赤外線補聴システム

耳の遠い方、聞こえにくい方に赤外線補聴システムをお貸ししています。客席内に設置された赤外線送信機より、舞台上の音声や映像の音声などを送り、専用受信機によってこの音声聞くことができます。会館事務室でお貸ししますので、お気軽にお声がけください。

車椅子席

コンサートホール・劇場・能楽堂では、車椅子席をご用意しております。お申込は当館でのみ受付いたしますので、チケットをご購入の際に、その旨お申し付けください。

りゅーとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズ最新作
第六弾「テンペスト」



シェイクスピア
晩年の
ロマンス劇の傑作!

07年の公演「ハムレット」より ©:石川純

2008年、代表作のひとつ「冬物語」で5カ国7劇場のヨーロッパ・ツアー、そして国内凱旋公演を成功させた、りゅーとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズ待望の新作! 能楽師の津村禮次郎を迎え、和のイメージネーションが嵐となって炸裂する。魔法の島を舞台に繰り広げられる陰謀、復讐、そして大きなゆるしの物語。

構成・演出/栗田芳宏 翻訳/松岡和子 衣裳デザイン/時広真吾
出演/津村禮次郎、河内大和、山賀晴代、荒井和真、栗田芳宏 ほか
全席指定4,500円

※東京公演
7/18(土) 19:00、19(日) 14:00-19:00、20(月・祝) 14:00(4回公演)
会場/鎌仙会能楽研修所 全席指定4,500円

2009.7.9 THU・10 FRI 19:00開演、
11 SAT 17:00開演、12 SUN 14:00開演
会場:りゅーとびあ能楽堂
発売日:一般5月9日(土)・N-PAC先行5月7日(木)・演劇パル先行5月6日(水・祝)

第二十一回ふるまち新潟をどり



古町芸妓総出演の華やかな舞台

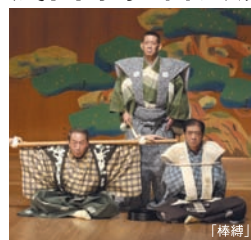
全国屈指の花街として京都祇園と並び称され、その名声を支えてきたのは全国に名だたる新潟の料亭と、なにより古町芸妓の質の高い芸といわれています。湊町新潟の情緒や歴史を感じさせる古町芸妓の磨き上げられた芸をお楽しみください。

構成・振付・指導/市山七十七世 出演/古町芸妓
S席4,000円 A席2,500円

2009.6.21 SUN 12:00・15:30開演(2回公演)
会場:りゅーとびあ劇場
発売日:一般4月17日(金)・N-PAC先行4月16日(木)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年2月5日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

りゅーとびあ夏の狂言祭【第一弾】
茂山家狂言公演



気軽に狂言を!
「お豆腐狂言」を
お楽しみください

人間国宝・茂山千作を中心に活躍中の京都・茂山家の狂言が再び登場。やわらかくて、楽しいその笑いは一度体験したらやみつきのおいしさです。

■解説 ■狂言「佐渡狐」 ■狂言「棒縛」 ■狂言「神鳴」

出演/茂山千作、茂山千五郎、茂山千三郎、
茂山正邦、茂山茂 ほか
S席4,500円 A席4,000円 B席3,500円
学生S席3,000円 学生A席2,500円 学生B席2,000円
※学生チケットはりゅーとびあのみ取扱い

2009.7.17 FRI 19:00開演・
18 SAT 13:30開演
会場:りゅーとびあ能楽堂
発売日:一般4月22日(水)・N-PAC先行4月21日(火)

能楽基礎講座・能と歴史シリーズ③
「徳川将軍と能 一能の“制度化”」(江戸時代)



将軍様、能を守る!

「なぜ能は、現在のような独特の形になったのか?」能の変遷の歴史を追うとともに、歴史上の人物との意外な関わりからその秘密を探る好評のシリーズです。第3回では、家康をはじめ代々の徳川将軍に力強く庇護され、大きな影響を受けていく江戸時代の能の運命をご案内します。

出演(予定)/山崎有一郎(能楽評論家・横浜能楽堂館長)、
葛西聖司(NHKアナウンサー)
全席自由1,500円

2009.6.6 SAT 14:00開演
会場:りゅーとびあ能楽堂
発売日:一般4月3日(金)・N-PAC先行4月2日(木)

「春の能楽鑑賞会」プレ講座



春の能が
待ちどおしい!

「春の能楽鑑賞会」を前に、出演する能楽師が能の見どころや物語の楽しみ方をわかりやすくご案内します。初めて能を見る方でも、当日の公演がとって楽しくなる講座です。

出演/遠藤善久(観世流能楽師)
解説/遠藤善久(観世流能楽師)
参加費500円(「春の能楽鑑賞会」チケット購入者は無料)
往復はがきもしくはEメールにて要申込
申込方法/氏名・住所・電話番号・人数を明記し、下記りゅーとびあ「春能講座」係まで(3月10日締切)
申込先/〈往復はがき〉〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2
〈Eメール〉nohgaku@ryutopia.or.jp

2009.3.20 FRI 15:00開演
会場:りゅーとびあ能楽堂
問合せ先:りゅーとびあ事業課(025-224-7000)

春の能楽鑑賞会(観世流)



お待ちかねの、
春の能

賀茂明神を称える気品高い能「賀茂」や、春爛漫の清水寺を舞台に繰り広げられる人気曲「熊野」など、優美な能楽の世界をお楽しみ下さい。

第1回 仕舞「胡蝶」五木田三郎、仕舞「放下僧」永島忠彦、
狂言「文蔵」山本東次郎、能「賀茂」遠藤六郎
第2回 舞囃子「百万」観世喜正、狂言「千鳥」山本東次郎、
能「熊野」観世喜之

各回/S席4,500円 A席4,000円 B席3,500円
(学生S席2,500円 学生A席2,000円 学生B席1,500円)

2009.4.11 SAT 第一回 13:00開演・
第二回 16:00開演
会場:りゅーとびあ能楽堂
好評発売中

りゅーとびあ能楽基礎講座特別版
馬場あき子「能楽の愉しみ」



歌人・馬場あき子が案内する
能楽の世界

能の文学的・歴史的背景のお話を中心に、仕舞の実演、装束・面能などの解説を通して、様々な角度から能楽に迫る超人気シリーズ。能楽の愉しみをわかりやすく、たっぷりご紹介いたします。

第1回 ■テーマ:能「花月」 第2回 ■テーマ:能「羽衣」

1回券 2,500円(全席指定)
2009. 第1回 4.21 TUE 18:30開演
第2回 7.14 TUE 18:30開演
会場:りゅーとびあ能楽堂
発売日:第1回 好評発売中、
第2回 一般5月16日(土)・N-PAC先行5月15日(金)

観世流能楽鑑賞教室
「舞の習い」参加者募集



ひのき舞台に上ってみませんか

りゅーとびあ能楽堂を会場に、能の舞や謡の稽古を体験し、能舞台で成果を披露していただきます。初心者の方や能を見たことのない方も大歓迎! 仕舞や謡など、お好みで稽古を選べるほか、小学生コースや親子で参加できるコースもあります。

主催:(財)観世文庫・(財)新潟市芸術文化振興財団

- 募集対象/小学生以上
- 会場/りゅーとびあ能楽堂
- 講師/山階彌右衛門(観世流能楽師)、山階弥次(観世流能楽師)ほか
- 稽古日程/2009年5/29(金)、6/14(日)、6/20(土)、6/26(金)、7/3(金)、7/19(日)、7/24(金)、8/2(日)、8/21(金)、8/28(金)
- 発表日/2009年8月29日(土)
- ※稽古時間や参加料などの詳細は下記までお問合せください。
- 問合せ先:りゅーとびあ事業課 025-224-7000

山本真希オルガンリサイタルシリーズ
「グレンツィングオルガンの魅力」
No.7 “J.S.バッハ”～巨匠バッハの若き情熱～



若き日の
巨匠が残した
大胆で情熱的な
オルガン曲

山本真希
毎回テーマを決め、多彩なオルガン曲をお送りしているシリーズ。今回は音楽の父とも呼ばれるJ.S.バッハの青年時代に焦点をあて、日本でもおなじみの華やかな作品も交えてお楽しみいただけます。

■曲目トッカータとフーガ 二短調 BWV565、フーガト短調 BWV578、幻想曲とフーガト短調 BWV542

出演／山本真希(りゅーとぴあ専属オルガニスト)
全席指定2,000円(No.7、No.8、No.9セット券 4,000円 ※50セット限定)

2009.6.6 SAT 17:00開演(予定)
会場:りゅーとぴあコンサートホール
発売日:一般4月7日(火)・N-PAC先行4月6日(月)

市民オルガン講座 第11期生募集



ピアノとは
ひと味違う弾き心地を
味わってみませんか?

第一線の演奏家から直接レッスンを受けられるチャンス! オルガン演奏の基本を楽しく学ぶ5回のレッスン。小型のオルガンを使用し、最終回にはコンサートホールの大オルガンで発表会も行います。

- レッスン日:第1回4月23日(木)以降、月1回 計5回(4月～9月)
※レッスンは平日、曜日不定。
 - レッスン時間:昼の部11:00～12:30、夜の部19:00～20:30
 - 練習時間:オルガン演奏に慣れていたため、レッスン日とは別に、お一人30分の練習時間を設けます。
 - 講師:山本真希(りゅーとぴあ専属オルガニスト)
 - 内容:1グループ4名のグループレッスン
 - 対象:バッハ、インベンション程度のピアノが弾け、オルガン音楽に興味のある方。ご自宅で十分な練習時間を確保でき、かつすべてのレッスンに参加できる方。
 - 募集人数:昼の部、夜の部/各4名(応募者多数の場合は抽選)
 - 受講料:1期間 17,000円(税込)
※受講料には、研修用として6月6日(土)17:00開催予定の「山本真希オルガンリサイタルシリーズNo.7」のチケット代金1枚が含まれています。
 - 申込方法:官製はがきに「市民オルガン講座申し込み」と記入し、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・志望理由・音楽歴(①いつ、何年くらい、どのようなピアノ曲を学んだか、②オルガン演奏経験の有無・受講希望時間(昼・夜)をご記入の上、下記まで郵送ください【3月19日(木)必着。3月下旬 応募者へ通知(楽譜送付)】
 - 申込・問合せ:〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2 新潟市民芸術文化会館事業課 オルガン講座係 Tel:025-224-7000 Fax:025-224-5626
- ※詳細は募集チラシなどをご覧下さい。
※りゅーとぴあのオルガン講座に関する説明会を開催します(P12をご覧ください)。

新潟市ジュニア音楽教室
第5回スプリングコンサート



ジュニア3教室が
咲かせる音楽の花!

新潟市の3つのジュニア音楽教室(オーケストラ、合唱、邦楽)で活動中の子どもたちによる、恒例の合同コンサート。教室ごとのステージのほか、合唱団と邦楽教室による合同演奏も聴きどころです。

- 出演・曲目:
●新潟市ジュニアオーケストラ教室/
A合奏(指揮:藤井裕子)ビゼー:ファンデュール ほか
B合奏(指揮:上野正博)ハチャトリアン:「ガイヌ」組曲より ほか
 - 新潟市ジュニア合唱団(指揮:海野美栄 ピアノ:斎藤愛子)/
作曲:岩河三郎、作詞:宮沢章二:少年少女合唱組曲「山四章」 ほか
 - 新潟市ジュニア邦楽教室(指揮:鯨岡 徹)/
川崎絵都夫:越後の子ども唄(上級合奏) ほか
 - 合唱団・邦楽教室合同/川崎絵都夫:邦楽と合唱のための「こどもうた」
- 入場無料・要整理券(りゅーとぴあ及び新潟市音楽文化会館で配布中)
または往復ハガキの往復裏面に①住所②氏名③年齢④電話番号
⑤入場希望人数(4名まで)、返信表面に①住所②氏名をご記入の上、
郵送(3/13必着)。配布予定枚数になり次第締め切り。

2009.3.29 SUN 14:00開演
会場:りゅーとぴあコンサートホール
お申込み・お問合せ:りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館
事業課 スプリングコンサート係 〒951-8132
新潟市中央区一番堀通町3番地2 TEL:025-224-7000

キサラギ



これぞ
オリジナル
完全密室劇の
決定版!

大ヒット映画「キサラギ」は、元々は脚本家・古沢良太が密室舞台劇に憧れ、ある劇団のために書き下ろした作品。そのハートフル・ワンシチュエーション・サスペンスが再び舞台へ! D級アイドル如月ミキの謎の死から一年。彼女をこよなく愛する5人の男達が、とある建物の一室に集まり、物語は目まぐるしく展開していく。

原作脚本/古沢良太 演出/板垣恭一
出演/松岡 充 今井ゆうぞう 佐藤智仁 中山祐一郎 今村ねずみ
S席6,800円 A席5,800円 B席4,800円

2009.4.28 TUE 19:00開演
会場:りゅーとぴあ劇場
発売日:一般2月28日(土)・N-PAC先行2月27日(金)・演劇バル先行2月25日(木)

Noism09 ZONE～陽炎 稲妻 水の月



金森 穂 ©:Isamu Murai 田根剛 ©:Gaston Bergeret 三原康裕

りゅーとぴあ・新国立劇場の共同制作による、Noism新作公演!

2008年の作品「Nameless Hands」により、第8回朝日舞台芸術賞を受賞するなど、国内外で快進撃を続けるNoism。空間に田根剛、衣裳に三原康裕を迎え「専門的身体」をテーマとした新作を発表!

演出・振付/金森 穂 空間/田根 剛 衣裳/三原康裕 出演/Noism09《金森 穂・井関佐和子を含む》
音楽/J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ ほか(予定)
全席指定5,000円(学生2,500円)

2009.6.5 FRI 6 SAT 7 SUN 平日19:00開演、土日17:00開演
会場:りゅーとぴあ劇場
発売日:一般4月5日(日)・N-PAC先行3月29日(日)

炎の人



天才画家ゴッホの生涯を描く、
市村正親主演最新作!

新潟でもおなじみの名優・市村正親が、最新作をひっさげて3年ぶりにりゅーとぴあに登場! 天才画家ゴッホの激しい生涯を描き、真の人間とは何かを問う、骨太な舞台が登場します。

作/三好十郎 演出/栗山民也
出演/市村正親、益岡徹、荻野目慶子、今井朋彦、銀粉蝶 ほか
S席7,500円 A席6,000円 B席4,500円

2009.7.4 SAT 18:30開演・5 SUN 13:30開演
会場:りゅーとぴあ劇場
発売日:一般4月24日(金)・N-PAC先行4月23日(木)・演劇バル先行4月18日(土)

白石加代子「百物語」シリーズ



白石加代子が
卓越した語りで
紡ぎだす
言葉の迷宮

お待たせしました、白石加代子「百物語」、新作の到着です! 九十番を目前に、満を持して「耳なし芳一」が登場。さらに琵琶法師・芳一が得意とした「平家物語・壇ノ浦の段」をお聞かせするという心憎い演出です。最後は、「杜子春」で芥川龍之介の不思議の世界へどうぞ。

■「平家物語・壇ノ浦の段」 ■小泉八雲「耳なし芳一」
■芥川龍之介「杜子春」
構成・演出/鴨下信一 出演/白石加代子
全席指定4,000円

2009.6.13 SAT 18:30開演
会場:りゅーとぴあ劇場
発売日:一般3月20日(金・祝)・N-PAC先行3月18日(水)・演劇バル先行3月14日(土)

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年2月5日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルスVol.1

茂木大輔のオーケストラ・コンサートNo.5 「ハイドン、その生涯と交響曲創作史」



ハイドン没後
200年目の命日
におくる記念公演

名曲を掘り下げた目からウロコの解説と、N響メンバーほか名手を集めた「人間の楽器学管弦楽団」の名演奏で毎回好評のシリーズ。今年は「りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルス」のスタートとして、なんとハイドンの命日に彼の交響曲を特集します。

■曲目: オール・ハイドン・プログラム / 交響曲第26番 短調「ラメンタチオーネ」、オラトリオ《天地創造》よりアリア 2重唱、交響曲70番 二長調、弦楽四重奏曲「皇帝」より、交響曲第94番 長調「驚愕」 ほか

出演 / 茂木大輔(指揮とお話)、半田美和子(ソプラノ)、押見春喜(バス/バリトン)、人間の楽器学管弦楽団(管弦楽)

S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円

2009.5.31 SUN 16:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

好評発売中

第53回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団



世界が
注目する指揮者
ルイゾッティが
新潟定期初登場

ニコラ・ルイゾッティ

サンフランシスコ・オペラの音楽監督就任に先立ち、東京交響楽団の首席客演指揮者に就任するイタリア人指揮者のルイゾッティ。情熱的な指揮でオーケストラをリードするルイゾッティと東響の息のあったコンサートにご期待ください。

■曲目:メンデルスゾーン:序曲「静かな海と楽しい航海」作品27、ベートーヴェン:交響曲第1番 八長調 作品21、ブラームス:交響曲第4番 短調 作品98

出演 / ニコラ・ルイゾッティ(指揮)

S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,500円

2009.4.19 SUN 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

好評発売中

※掲載内容は(財)新潟市芸術文化振興財団主催事業(2009年2月5日現在)の情報です。都合により変更することがございます。

第54回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団



レック指揮のマーラー & 新星チェリストを迎えてのシューマン

2007年11月の定期演奏会で「春の祭典」を指揮し、詳細に読み込まれたスコアによる独自の音楽性を示したレックが、マーラーを携えて戻ってきます。また、シューマンのチェロ協奏曲にはアッシュケナージ、デュトワ、シャイアとの共演などで注目を集めるダニエル・ミュラー＝ショットが登場します。

■曲目:シューマン:チェロ協奏曲 短調 作品129、マーラー:交響曲第6番 短調「悲劇的」

出演 / シュテファン・アントン・レック(指揮)、ダニエル・ミュラー＝ショット(チェロ)

S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 D席2,500円

2009.6.14 SUN 17:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般4月11日(土)・N-PAC先行4月4日(土)

りゅーとぴあ・1コイン・コンサート2009 vol.39

「春の調べ」パイプオルガン」



中野ひかり

お花見がてらの
オルガンはいかが?

■曲目:J.S.バッハ:主よ、人の望みの喜びよ ほか
出演 / 中野ひかり(オルガン)

2009.4.10 FRI 11:30開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

全席自由500円(チケットレス/当日会場にてお支払いください)

※N-PACmateのみ前売券あり/450円 ※回数券2,500円(6枚綴り、12月開催予定のvol.44まで使用可) ※前売券・回数券発売日:3月11日(水)

山形交響楽団演奏会



飯森範親



東響定期+α~
「日本のオーケストラ・シリーズ」がスタート!

国内で活躍するオーケストラを毎年1団体ずつ紹介する新企画。東京交響楽団との聴き比べて、一味違うオーケストラの演奏をお楽しみください。第1回は飯森範親指揮による山形交響楽団の演奏で、ピリオド奏法によるモーツァルトとブルックナーの名曲をお贈りします。

■曲目:モーツァルト:歌劇「魔笛」序曲 K.620、交響曲へ長調K.76、ブルックナー:交響曲第4番 変奏長調「ロマンティック」(ハース版)

出演 / 飯森範親(指揮)

S席4,000円 A席3,500円 B席3,000円 C席2,500円

※東響定期会員への招待公演のため、販売できる席に限りがあります。ご了承下さい。

2009.7.5 SUN 16:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般4月11日(土)・N-PAC先行4月4日(土)

りゅーとぴあ・ハイドン・ツィクルス vol.2 vol.41

「多田羅迪夫と若手歌手たちによるハイドン賛歌「声楽」」



多田羅迪夫

岩下晶子



鈴木准

鈴木真理子

1コインに声楽界の
重鎮が特別出演!

■ハイドン:オラトリオ《四季》より、《天地創造》より ほか
出演 / 多田羅迪夫(バリトン/特別出演)、岩下晶子(ソプラノ)、鈴木准(テノール)、鈴木真理子(ピアノ)

vol.40

「超絶技巧の世界“ヴァイオリン”」



津田裕也

松山芽花 ©武藤章

驚愕のテクニク!

■曲目:クライスラー:愛の悲しみ、愛の喜び ほか
出演 / 松山芽花(ヴァイオリン)、津田裕也(ピアノ)

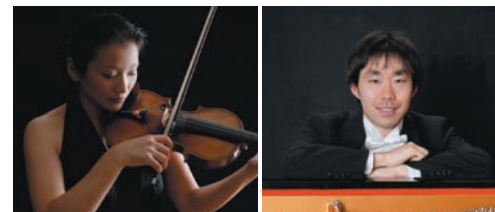
2009.5.15 FRI 11:30開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

2009.6.2 TUE 11:30開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 Vol.5「ヴァイオリン」



松山芽花 ©武藤章

津田裕也 ©武藤章

1500円でクラシックの真髄を!

本格的なプログラム中心で、2時間たっぷりクラシックの真髄を味わっていただく人気のシリーズ。第5弾は、仙台国際音楽コンクール第1位の松山芽花が登場。ソナタでは、津田裕也(ピアノ)との丁々発止の激しい対決に大注目!

■曲目:ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調「春」、フランク:ヴァイオリン・ソナタ 長調 ほか

出演 / 松山芽花(ヴァイオリン)、津田裕也(ピアノ)

全席指定:1,500円

2009.5.15 FRI 19:00開演

会場:りゅーとぴあコンサートホール

発売日:一般3月17日(火)・N-PAC先行3月11日(水)

Noism待望の最新作

「ZONE～陽炎 稲妻 水の月」稽古中!

Noismが設立された04年4月より、ダンサーとして活躍してきた井関佐和子。

08年からはバレエミストレスに就任し、ダンサーたちのレッスンの指導から、

振付助手、芸術監督の補佐まで、幅広くこなしている。

カンパニーとともに成長し、今や自身の充実期にも到達した感のある彼女が、

バレエミストレスという立場に託す想い、踊りへの情熱、そして新作の手応えとは――?



井関 ISEKI 佐和子 SAWAKO

いせきさわこ 1978年高知県生まれ、3歳よりクラシックバレエを一の宮咲子に師事、16歳で渡欧。スイス・チューリッヒの国立バレエ学校、ルードラ・ベジャール・ローザンヌを経て、ネザールランド・ダンス・シアターII、クルベルグ・バレエに所属。2004年4月よりNoism正式メンバーとして、2008年9月よりバレエミストレスとして所属。
アメカゴ.netにてblog更新中。http://www.amekago.net/blog/iseki.php

『Nameless Hands～人形の家』での朝日舞台芸術賞受賞(※1)、おめでとうございます。この舞台の井関さんには、極限状態を感じさせる迫力がありました。

みんなでいただいた賞なので喜びもひとしおです。でも私、舞台では割と冷静なんです。ある意味では極限状態にいながら、その自分を常にもう一人の自分が客観的に見ているというか。踊り手が没頭しても観客に伝わらなければ、単なる自己満足ですから。

客観的な目線というのは、『Nameless～』後に就任なさったバレエミストレス(以下、ミストレス)という立場にも通じそうですね。

そうですね、ミストレスになったのは、自分の中で壁にぶち当たってしまい、ダンサーという立場を客観的に見たかったから。踊りから離れるのは怖かったけれど、結果的にはいいタイミングだったと思います。というのは、若いころは自分の身体を知るため、冷静さを忘れて極限状態に行くことも大切で、それを繰り返して年齢を重ねるうちに、体力は落ちてゆく代わりに精神的に上がってきて、バランスが取れてくるんです。そういう私の経験を踏まえ、個々のメンバーに合った助言ができると思うし、自分自身も成長できたんじゃないかと感じています。

ミストレスの仕事内容を、具体的に教えてください。

朝のレッスンではスタジオ中を歩き回って指示を出しますし、(金森)穰さんの振付が始まれば、その補佐もします。男女ペアの踊りを穰さんと私が組んで踊って見せたり、音出しのタイミングやカウントを覚えたりも。芸術監督でも振付家でもある穰さんが、クリエイションの際には振付家に専念できるよう、手助けができたかと考えていますね。いわば私は、振付家とダンサーの中間にいる存在なので、時には穰さんに意見を言う必要があるし、ダンサーに対して穰さんの代わりに伝えなければいけないこともある。だからこそ、できるだけニュートラルな立場に身を置くよう心がけています。

ミストレスとして迎えた最初の演目は08年の『NINA』でした。終わってみていかがでしたか?

私は、穰さんは公演後、「今日は良かった」「今日は

良くなかった」と、はっきり言うべきだと思うんですよ。その際、相手の気持ちを汲む必要はない。それは私の役割だと考えて、できるだけみんなのメンタル的な部分に配慮しながら声をかけるようにしました。嬉しかったのは公演最終日、出演者のほとんどが私のもとに来て、感想を聞いたり、相談をしたりしたこと。全員がミストレスとしての私を気に入ってくれているかはわからないけれど、「悪くないかな」という手応えがありましたね。

今、新作『ZONE～陽炎 稲妻 水の月』(※2)の稽古中ですが、ミストレスの目から見て、現段階ではどんな作品だと?

例えば『Nameless～』には「人形」というキーワードがありましたが、今回は物語も具体的なイメージもなくひたすら身体と向き合い、ダンスのクオリティだけを見せていく感じですね。といっても今できているのは断片なので、それらがつながった時に何が見えるか、まだはっきりしませんが……。とにかくごまかしが効かない大変な作品になりそうです。いつもそうですけど(笑)。

金森さん、井関さんもご出演とか。Noism設立以来のメンバーが、ひびきさに登場するわけですね。

私自身は今シーズンが終わる6月までミストレスに専念するつもりでしたが、穰さんの指示を受けて踊ることになりました。一度外へ出た経験がどう生きるか、今はただただ楽しみです。穰さんが自作で踊るのは06年以来。それが再び可能になったのはカンパニーの成長あってのことですから、感慨深いですね。前回の『Nameless～』をご覧になった方にもまた全然違うと感じていただけそうですし、建築家の田根剛さんの空間や三原康裕さんの衣裳とも素敵なコラボレーションができそうなので、ぜひ皆様お誘い合わせの上、観にいらしてください。絶対にお見逃しなく!!!と声を大にして(笑)言いたいです。

取材・文／高橋彩子 撮影／東浦一夫

(※1)「朝日舞台芸術賞受賞」の詳細についてはP8を、(※2)新作「ZONE～陽炎 稲妻 水の月」の公演情報についてはP25をご覧ください。